

4月1日からは
オレンジ色!
大切に保管を

***** 送付します! *****
平成23年度の無料可燃ごみ処理券

無料可燃ごみ処理券



4月から使用する無料可燃ごみ処理券(オレンジ色)を、今月下旬から3月末までに送付します。間違いない配達するために、ポストに名前を記入するなど協力をお願いします。

■配布の枚数は?
1月1日現在の住民基本台帳の世帯構成人数で計算します。

年間配布枚数	
世帯人数	枚数
1人	50枚
2人	60枚
3人	70枚
4人	80枚
5人	90枚
6人以上	100枚

※1月2日以降に、市外から転入、または市内で新しく世帯を構成した人などは、届け出月の配布基準で後日送付します。

■注意
市内に住んでいても、

住民登録をしていないと配布の対象になりません。また、この制度は一般家庭を対象としています。介護施設、病院などの住所で住民登録をしている人も配布の対象になりません。

■無料可燃ごみ処理券が足りないときは?
かんきょうカレンダーに記載している取扱所で、可燃ごみ処理券(紺色)を1枚50円で購入してください。(4月1日以降も使用できます)

有料の可燃ごみ処理券
(1枚50円)



■平成22年度の無料可燃ごみ処理券(紫色)が余ったら?
5月〜7月の間に、枚数に応じてエコバッグなどと交換します。

問い合わせ先

環境管理課(☎0848
631210 FAX0848
676069)

予防接種が無料で受けられます!



子宮頸がん、インフルエンザb型(ヒブ)、小児用肺炎球菌の予防接種を無料で受けることができます。

実施期限 来年3月31日まで
接種場所 市内実施医療機関
対象 ①子宮頸がん ②今年度・平成6年4月2日〜平成10年4月1日生まれの女子、来年度・平成7年4月2日〜平成11年4月1日生まれの女子③ヒブ ④生後2か月〜5歳未満の乳幼児

※①のうち、平成6年4月2日〜平成7年4月1日生まれの女子は、今年3月31日までに最低1回接種すれば、残りの接種も無料です。

接種回数 ①子宮頸がん ③3回②ヒブ ①1回④4回
小児用肺炎球菌 ①1回④4回

※②・③は、接種開始年齢により回数異なります。

子宮頸がん予防講演会

とき 2月27日(日)10時~11時30分
ところ 市民福祉会館
演題 産婦人科医から学ぼう! 子宮がんと子宮頸がん予防(HPV)ワクチン
講師 三原赤十字病院産婦人科部長 竹内裕一郎さん
参加費 無料 ※希望者は直接会場へ。

※詳細は、右の表のとおり。用意する物 母子健康手帳、健康保険証
申し込み 直接、実施医療機関に予約をしてください

小児用肺炎球菌
接種の目安

接種開始年齢	回数
生後2か月~6か月	4回
生後7か月~11か月	3回
1歳	2回
2歳~5歳未満	1回

ヒブ
接種の目安

接種開始年齢	回数
生後2か月~6か月	4回
生後7か月~11か月	3回
1歳~5歳未満	1回

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848676053 FAX0848675934)